

# 福祉用具の適切な利用支援による事故予防の技術・連携研修 開催実施要項

## 1. 開催目的

高齢者の福祉用具による事故が、社会的にも注目を集めていますが、事故を予防していくためには、福祉用具専門相談員の定期的なモニタリングによるリスク管理が不可欠です。さらに、日常的にサービスを提供する訪問介護員と連携することで、高齢者が在宅で安心して福祉用具をご利用頂ける環境づくりが進むものと確信しています。このようなことから、全国福祉用具専門相談員協会は、独立行政法人福祉医療機構の助成によるモデル事業として、訪問介護員と福祉用具専門相談員との連携研修を全国5箇所で開催し、この結果等をもとに、事故予防のための研修方法や、連携モデルを全国の関係者に示したいと考えています。そこで本会では、このモデル事業の趣旨に賛同し、「福祉用具の適切な利用支援による事故予防の技術・連携研修」を開催するものとします。

## 2. 実施体制

実施団体／公益社団法人関西シルバーサービス協会  
主催団体／一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会

## 3. 事業の位置づけ

本事業は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成事業の助成を受けて行うものです。

## 4. 開催要項

(1) 日時／平成24年1月24日（火） 10:00～17:00

(2) 会場／大阪府社会福祉会館

大阪府中央区谷町7丁目4-15 TEL06-6762-5681

(3) 定員／50名（訪問介護員等25名、福祉用具専門相談員25名）

訪問介護員等は、主に指定訪問介護事業所で現にサービスを提供している方（サービス提供責任者を含む）を対象とします。

(4) 参加費／無料

(5) 内容

事故予防のための基本的なポイントを学ぶと共に、グループワークを通じてお互いの業務を理解し、職種間の連携による福祉用具の適切な利用支援のあり方について意見交換を行います。

○講義（2時間）／適切なモニタリングの実施と職種間の連携による事故予防

○演習Ⅰ（2時間）／グループ別の福祉用具安全確認トレーニング（注）

○演習Ⅱ（2時間）／福祉用具の事故予防を視点とした事例検討

### 【講師】

山本 一志（一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会 事務局長）

堤 道成（有限会社サテライト 代表取締役）

淵上 敬史（株式会社ウィズ 福祉技術情報支援室課長、作業療法士、介護支援専門員）

（注）「福祉用具安全確認トレーニング」は有限会社サテライトが公費助成で開発した学習キットです。

5. 連絡先／公益社団法人関西シルバーサービス協会事務局 担当：丸山

TEL06-6762-7895 FAX06-6762-7894